

3)テンプレートギャラリー「ウェブアート素材」

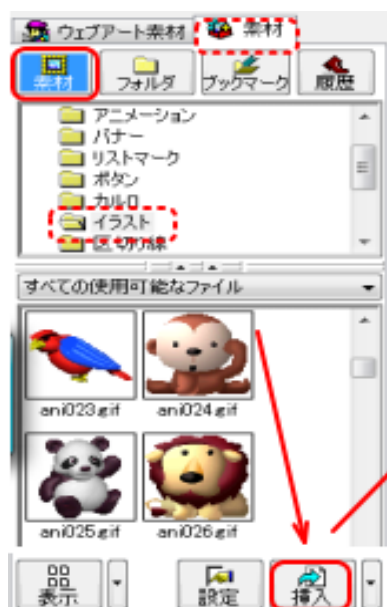
フォルダは大きく「ウェブアート素材」と「素材」に分かれています。

「ウェブアート素材」は「ボタン」「ロゴ」「ロールオーバー」「図形」に分かれていて、多くの素材が準備されています。分解して使うことが出来る便利な素材です。



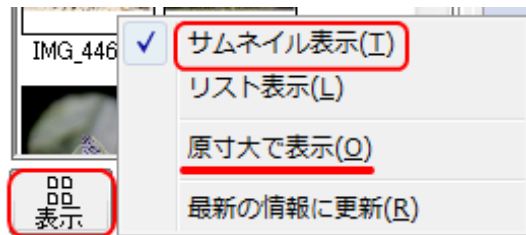
3)テンプレートギャラリー「素材」

「素材」は「素材」「フォルダ」「ブックマーク」「履歴」に分かれています。





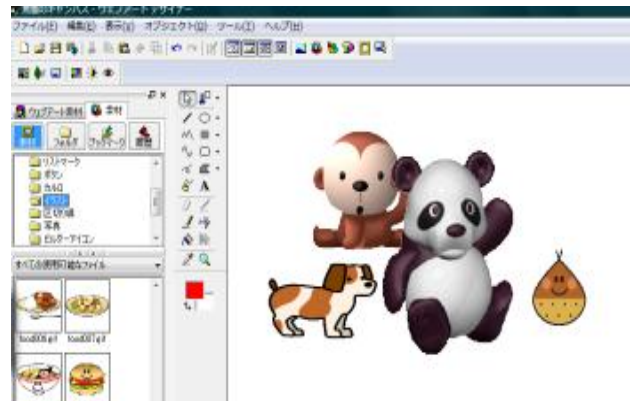
標準ではサムネイル表示ですが、表示をクリックすると原寸大で見ることができます。



手持ち画像を確認するのに便利です。

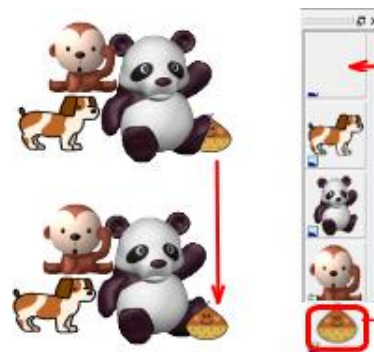
4) オブジェクトとは

オブジェクトというのは画像の元になる素材のことです。
ウェブアートデザイナーでは
いろんなオブジェクトの集合体
一つの画像になっていきます
オブジェクトをダブルクリックすると
キャンバスに追加することができます。



5) オブジェクトスタッフの便利機能

キャンバスのオブジェクトがオブジェクトスタッフに表示されます。
ワード機能にある、前、背景へ等、
順序変更は簡単です。
前に出したいオブジェクトを選択
ドラッグして位置移動します。



※果のイラストがパンダ後ろから前に出ました。

6) オブジェクト種類のイメージとは

外部から取り込んだ画像のことです。
画像の上でWクリックすると
大きさを変更することができます。

ただし色などを変えたい時などは
ツールメニューで、効果を加えて行きます。



7) 画像のファイルサイズを変える

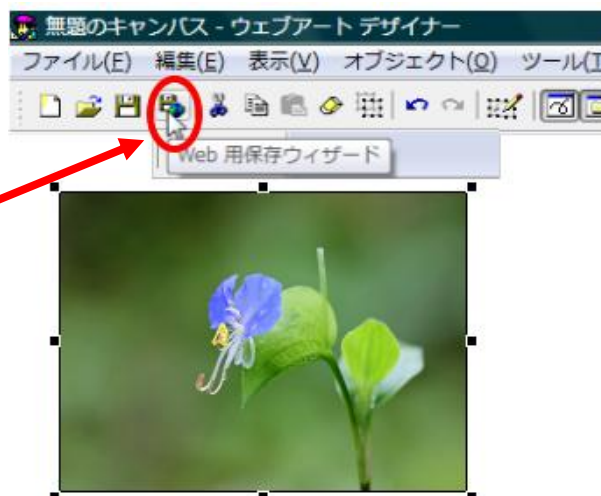
画像自体の大きさ(縦・横の大きさ)を変えずに、ファイルサイズだけを小さくします。

写真画像のファイルサイズが大きいのは印刷するにはいいのですが、メールへ添付したり Web 上で表示させるだけなら、大きいファイルサイズでなくても大丈夫です。ウェブアートでは確認しながら小さくしていく事が出来ます。

左の画像(イメージ)の一枚を
W クリックします。

キャンバスに挿入された画像を
選択します。

次に左上の Web 用保存ウィザード を
クリックしてください。



「選択されてオブジェクトを保存する」
選択します。

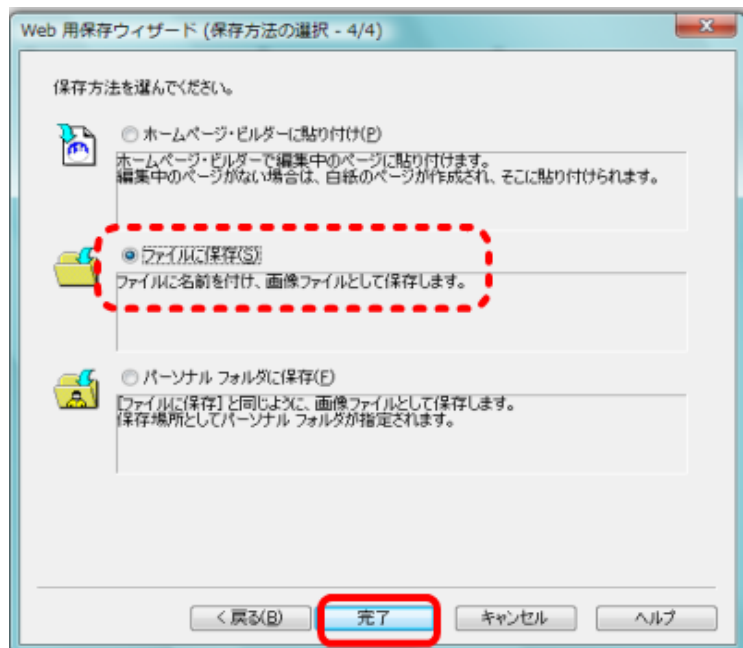
「次へ」クリック



あまり小さくすると汚くなります。
ファイルサイズ 75 前後がいいよう
です。

画面見比べながら適宜変更しまし
よう

「次へ」クリックします

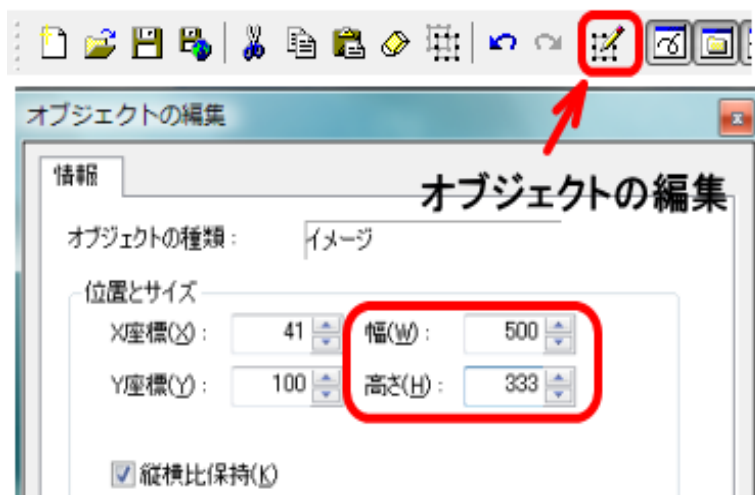


確定したら「次へ」をクリックします。
「ファイルに保存」JPEG で
保存しましょう」

「完了」をクリックすると保存が
出来ます

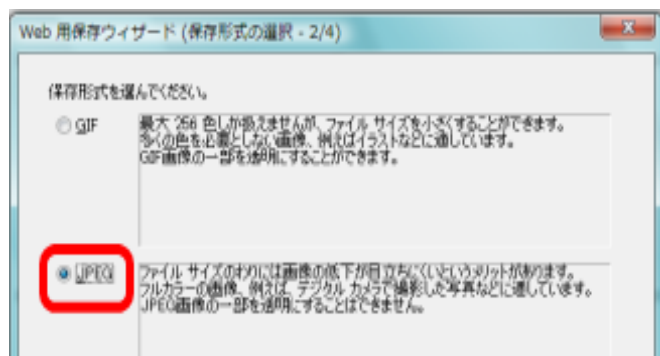
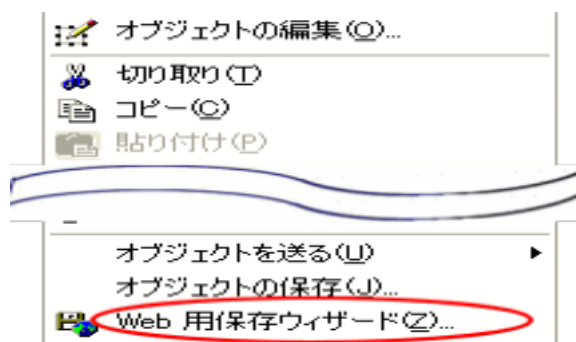
8) 画像の表示サイズを変える

画像を選択して
オブジェクトの編集をクリックします。
幅、高さを変えることが出来ます。

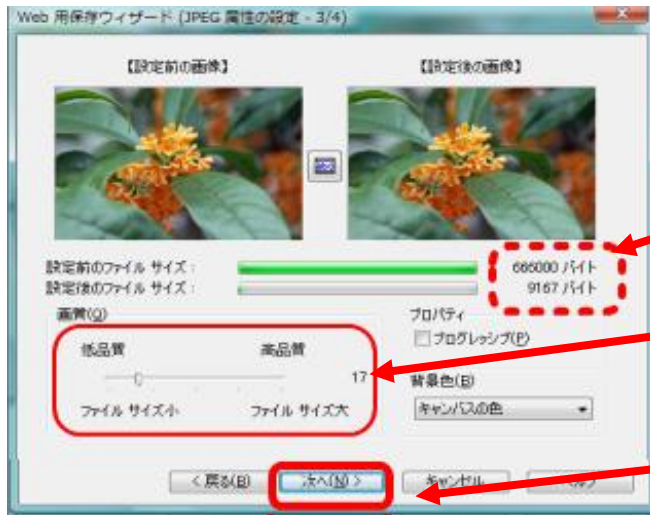


9) JPEG保存

画像には大きく分けて「GIF」「JPEG」「PNG」の
種類があります。
保存する画像の上で右クリックすると
テキストメニューが現れます。
一番下の「Web 用保存ウィザード」を選択
します。



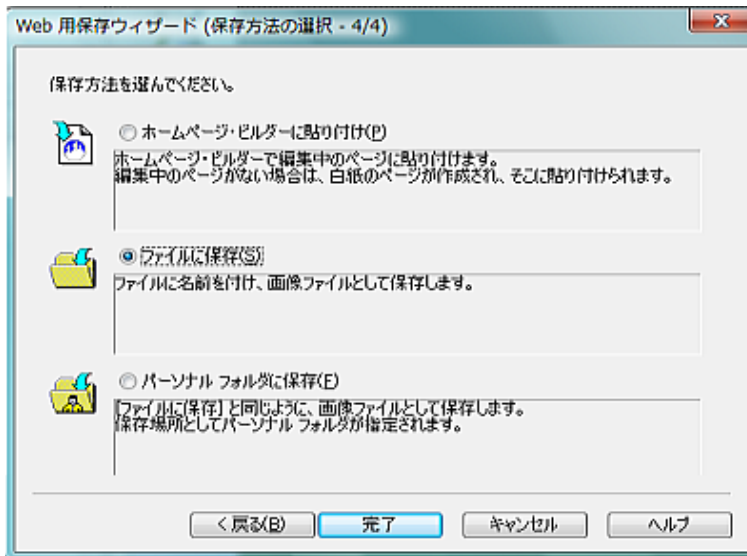
JPEG 保存に適したものは
デジカメ画像、多色イラスト等です。



WAデザイナーでは容量を確認できます。

品質を適宜決めます。

サイズに問題が無ければ「次へ」

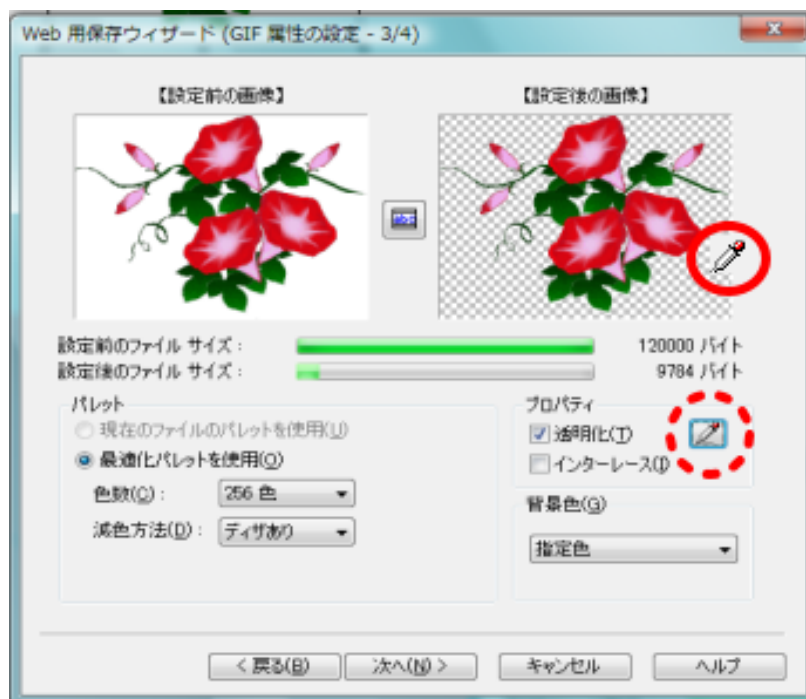


「ホームページビルダーに貼り付け」
選択するとHPビルダーが開きます。
HP 作成時でない場合は、選択しないようにしましょう

「ファイルに保存」
名前を付けてマイピクチャー等
へ保存しましょう。
何度でも使えます。

最後に完了を押します。

10) GIF 保存時の透過処理と背景色

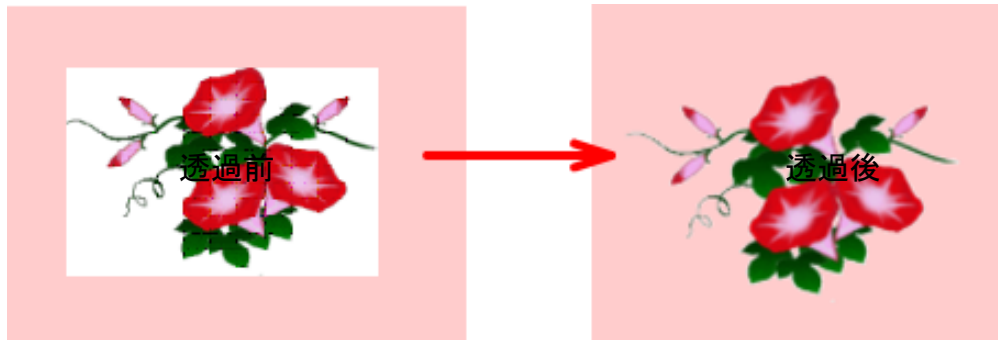


スポイドを設定後の白い部分
に持って行きます。

クリックします。

白い部分が格子に変わります。

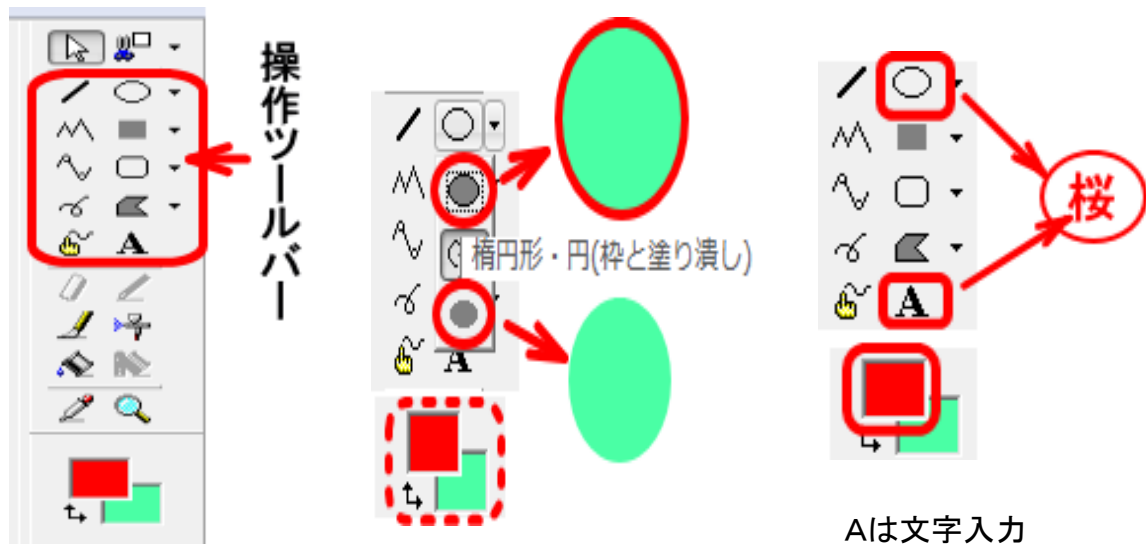
GIF で保存します。



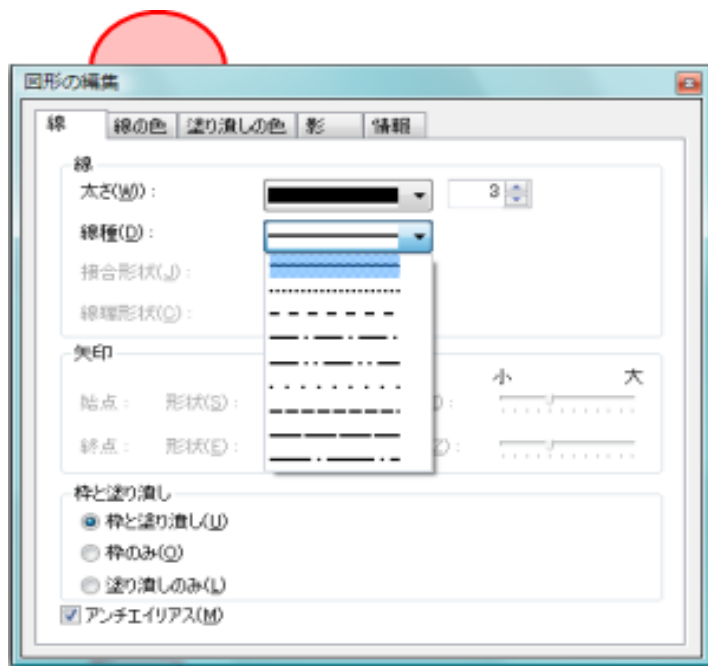
※ぼかしや影を入れたオブジェクトは綺麗に透過できません。

1 1) 図形オブジェクト

図形オブジェクトは、左側の操作ツールバーを使って描きます。



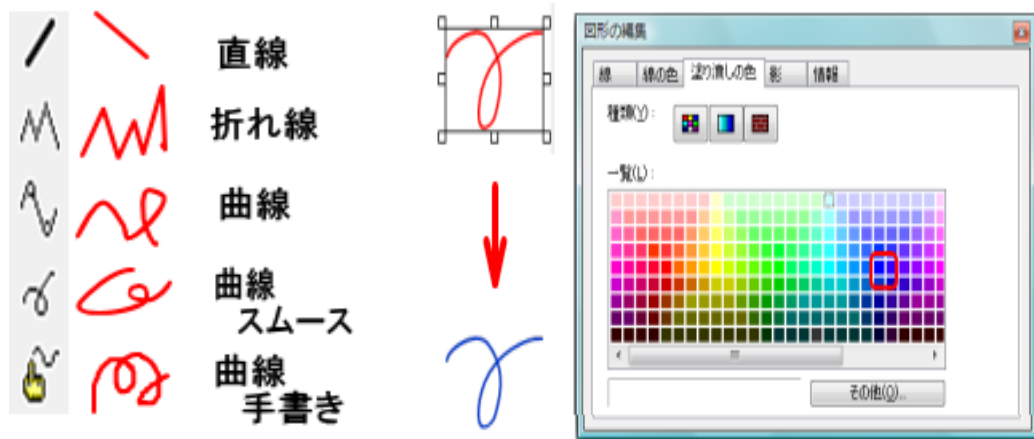
11) 図形オブジェクトの編集



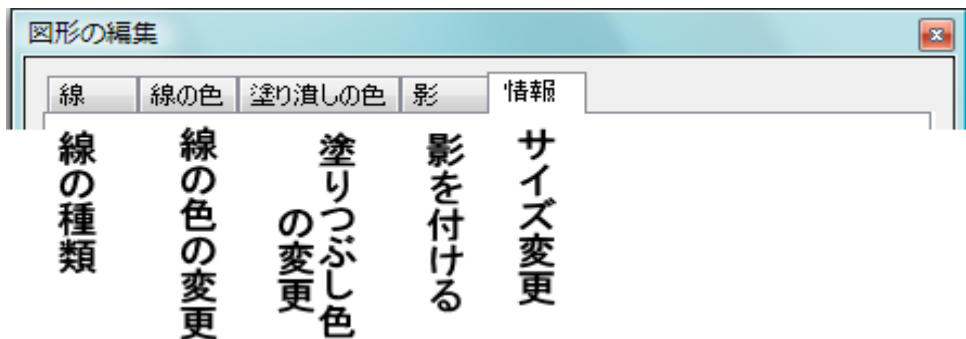
図形を書きます。
出来た図の上でWクリック
図形の編集メニューが現れます。

線の太さや線種を変更できます。
線の色の変更
線の塗りつぶし色の変更
影も付けることができます。





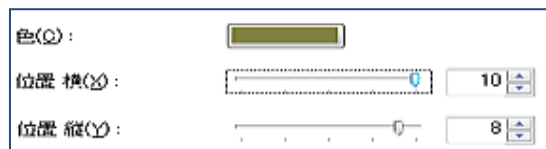
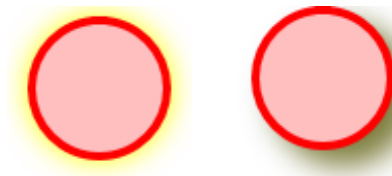
図形オブジェクトの色の変更は、書いた図形の上でWクリックします。
図の編集メニューで様々に変更できます。



影を付けています。

左…黄色周囲全体 横 1 縦 1

右…



WAデザイナーは文字のタイトルロゴや、ボタンやバナーといったものが、簡単に作れ、又デジカメ写真など、画像の編集まで出来るソフトです。このテキストは1回目として起動してまず目に入るものの説明です。WAデザイナー講座の時はお持ちくださると参考になるかもしれません。次回WAデザイナー講座は13日土曜日です。

平成サロン例会用テキスト 作成桜